

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10845	原子力委員会には、国民主体の委員会・会議体へ変革して頂くことを期待しております。	<p>原子力委員会 ご担当者様</p> <p>いつも大変お世話になっております。</p> <p>さて、6/5の原子力委員会の定例会で、原子力委員会や、新大綱策定会議などの会議体についての「あるべき姿」について議論されておりましたので、意見を申し上げたいと考えております。</p> <p>私としては、以下の6点を真剣な議題として議論して頂くことを強く望みます。</p> <p>(1) 真に国民の事を第一に考え、原子力政策から撤退する勇気を持って頂くこと。 (2) 核燃料サイクルは、誤摩化して延命させたりせず、即刻廃止すること。 (3) 原子力関連予算の大半を、震災復興や一次産業への賠償に充てること。 (4) 安全な廃炉技術を確立すること。 (5) 将来世代に大きなツケを回す「最終処分場」の問題をオープンな場で議論すること。 (6) 原発立地地域における脱原発後の財政再建策と産業構造の変革を議論すること。</p> <p>是非、原子力推進という枠を超え、真に国民の事を第一に考える会議、委員会の運営を期待しております。</p> <p>今後とも、ご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。</p>
10846	確実に使用済燃料の処理を進め、日本の危機を救え。	<p>当面の原子力の必要性は、電力量の確保や経済性への影響を踏まえ、日本国民の共通理解となりつつある。しかし、民主党の中途半端な原子力政策では、使用済燃料の処理を進めるための政策が前進せず、発電所の使用済燃料が満杯となり、原子力発電所を活用したくても活用できなくなる。新大綱策定会議は改組中だが、再開後は使用済燃料対策を真剣に考えて、確実に使用済燃料の処理を進め、日本の危機を救って欲しい。</p>
10847	原子力発電と特に高レベル廃棄物を排出する核燃料サイクル発電はもはや頭打ちで、不完全で自立できない危険なエネルギーである。今後は次世代を見据えた新エネルギー開発に多額予算を回すべき。	<p>学生時代には原子力に夢を持ち、その素晴らしさ学んだろう。しかし、原子爆弾の発明、火薬爆発の発明に伴うそのエネルギーの負の作用を知ってくる。そして、戦争等に使用され、意図とは異なる使用をされて始めてその重大性に悩み苦しむのが科学者である。さらに学べば、人間では消せない、制御不能な高レベル放射線に頭を抱えることになる。半減期2万4千年のプルトニウムは長い期間、高レベル放射線放出する。つまり、人工的に広範囲に危険な環境にしてしまうのは今回明確となった。しかも、夢のエネルギーと言われた「核燃料サイクル」は、もはや、安全、コスト、技術の面で限界だと知っていても、やらざるを得ない原子力構造がある。しかも、止めても莫大な廃炉期間と費用が何年も続く。原子力の負の特性でもあるし、多くの国民が認識した。</p> <p>日本は、研究開発から実用に入った後、電力会社の手中となった。国は莫大な資金投入した。そうしたら、都合が悪い事は隠匿し、不利な事はにぎりつぶし、国や経済団体と癒着した。巨額資金は、けっして値下げせず、高額報酬や高額給与となり、億単位の寄付金は関係機関・団体・関係議員・御用学者等に懐に入った。誰も不利な事実や反論を言えない構造となった。4基もの巨大原発事故を起こしても、必死で事故前に戻そうする原子力関係者が多数存在する。</p> <p>さて、エネルギーシフトの見直しが必要だと思う。原子力は次世代まで危険な影響を及ぼし、原子力は国に頼る自立できないものである。機軸電力として地熱発電開発がある。何故伸びないのだろう。原子力に無駄金を投入し過ぎたからだ。これからは、もっと安全で賢いエネルギー開発をしてほしい。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10848	原発再稼働するべきでない。	<p>これほど沢山の方が、迷惑処か、危険にさらされているのに再稼働とは、なんたることか許せない、この国を人の住めない国にするのですか、原発の一番の問題は、【ゴミ】問題が全く解決がついて、いないことですよ、これに全く頼被りして、民主党の公約、【国民の生活が第一】と言ったのは全くの嘘だった、こんな酷い政治家を私達は選んだ覚えはないので、即刻辞職してください。こんな酷い政治家がのうのうとしていては、この国は全くだめになる、私は前にも言いましたが、節電をすればよいではありませんか、その第一は自動販売機、です2番目が電器器具のの待機電力、以下夜間照明、すべての場所の過剰施設、などなど、いくらでも、日常生活に支障のない範囲での節電は15%位やる気さえ出せば簡単です、実行する気を出すか否かです、もう一度言います、この国を人の住めない国にしないでください。</p>
10849	大飯原発について。	<p>この夏に再稼働となった大飯原発についていわせていただきます。 原子力には絶対安全はありません。 福島のお話をすれですか。 もしも万が一東日本クラスの地震きてごらんない。 どうなるか。 大飯原発をおさえれば絶対ということはありません。 安易にかんがえすぎです。 大丈夫といっても安全でないのはみんなが承知です。 そうおもってるのは政府原子力委員会ぐらいです。 すこし事のじゅうだいさを かんがえてこうどうしてください。 この夏限定でもよかったとおもいます。 橋下市長ではないですけども。 福島となりの宮城にみ放射能はきています。 それと傍聴はさせるべきだよ。 住民を無視はやめたほういいですよ。 こんなこといってもむだだけどね。 とにかく意見としていわせていただきました。</p>

敬具

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10850	<p>福島の大規模事故の反省を踏まえたこれからの原子力委員会の役割は、その有効性と危険性両方の客観的事象を示し、国民が考え、納得する日本型のよりベストエネルギーミックスを創造することにある。</p>	<p>原子力委員会は、真正面から、プルトニウム等高レベル放射性物質の最終処分について、審議したのだろうか。政治問題であるが、科学技術に関する問題でもある。現在、原子力委員会は、全量再処理後の半減期2万4千年のプルトニウム等の最終処分の在り方を先送りしているのではないだろうか。</p> <p>ところで、現在、青森県六ヶ所村において、全量再処理後の高レベル放射性物質を閉じ込めるガラス固化技術は未確立である。しかも、青森県は全量再処理をするなら、中間処分地として許し、地下埋蔵をすると国との約束をしている。しかし、だいぶ遅れている。結局、大規模事故の反省らしき事が見えない。</p> <p>さて、原子力委員会は、1全量再処理、2直接処理・再処理併用処理、3直接全量処理の順に、経済的は安くなると公表した。驚くのは最小の全量直接処理でも数兆円である。さらに、原子力委員会が最も望ましいと言っている併用性を採用したら、原子力は無駄な予算に莫大になっていくのである。</p> <p>福島の見通しの立たない廃炉期間と費用、一般的バックエンド期間と費用等を含めると、予算はどれだけ膨らむのかわからない。絶対的安全神話により、夢のエネルギーの認識から、大規模事故リスクのある、かつ日本を広範囲に危険にさらす環境にするのが原子力であると国民の認識が変わった。</p> <p>原子力委員会は、今や研究開発段階ではない。原子力を正しく正・負の両面を理解し、原子力の有効性と危険性を示し、よりよい日本のエネルギーミックスを国民が考えるようにすべきではないか。原子力エネルギーだけが突出するのは極めて異常である。</p>
10851	<p>結局、最初に結論ありきのデキレースか 内閣府はどう責任をとるのか、はっきりしろ</p>	<p>内閣府原子力委員会が原発推進側だけを集め「勉強会」と称する秘密会議を開いていた問題で、原子力委は11日、昨年11月～今年4月、関係者に発信した電子メール21本をホームページで公開した。このうち昨年11月14日分には、原子力政策全般を論議する「新大綱策定会議」の準備のために秘密会議を設置したことが明記されている。原子力委はこれまで核燃サイクルの見直しを論議する「小委員会のため」だけに実施してきたと説明してきたが、虚偽であることが改めて裏付けられた。</p> <p>結局、最初に結論ありきのデキレースか</p> <p>1回目を含め4回秘密会議に出席し、策定会議議長を務める近藤駿介原子力委員長(69)は毎日新聞の取材を拒否した。拒否理由は明らかにせず</p> <p>なんで、こんなやつが委員長なんだ</p> <p>内閣府はどう責任をとるのか、はっきりしろ</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10852	毎日新聞「核燃サイクル「秘密会議」:まるでムラの寄り合い」の記事について。	<p>専門知識や方法については心配しておりません。問題と感じたのは参加者の方の態度です。</p> <p>批判を恐れ、無知をあげつらい、権限にあぐらをかけば、今の時点で福島への再稼働は確定したも同然です。</p> <p>日本人や日本政府が原発や原子力関連の技術を取り扱う事に基本的には賛成です。</p> <p>ですが運用側の心の未熟さが見て取れるようでは反対せざるを得ません。</p> <p>大上段に構えた意見で恐縮ではありますが是非改善をお願いしたい。</p> <p>以上です。</p>
10853	原子力発電について、早急に縮小、廃止に向けてエネルギー政策を見直すべきと考える。	<ol style="list-style-type: none"> 1、福島事故の検証がなにもなされていないうちに、原発を再稼働するという決定は、経済優先であり、全く理論的な裏付けがない。このような政府のまま、原子力を扱うべきでないこと。 2、核燃料の最終処分について、全く見通しも立っていない現状で、原子力を進めるべきでないこと。 3、原子力発電のコストが安いという、明確な根拠が何も明らかになっていないこと。 4、原子力発電が全く動いていない今年の夏でも、わずか数基の原子炉が動けば、夏が乗り切れる状況であれば、その代替を他のエネルギーで確保することは、困難でないはずである。 5、福島事故の教訓として、一度事故が起これば狭い国土の日本では、致命的な状況に陥ることは十分予想される。このリスクを上回る魅力や合理性は、原子力発電には見当たらないこと。 6、日本の将来を担う子供たちに、原子力を進めるべき、合理的な説明ができないこと。
10854	大飯原発再稼働反対！	<p>この状況で大飯原発再稼働なんかあり得ない！ こんなので原発再稼働なんかしたら滅茶苦茶だ！ 原子力に対するイメージは余計に悪くなるだろう。</p> <p>少なくとも来年の6月くらいまで大飯原発を再稼働するかどうかの判断を延期できないのか。</p> <p>原子力委員会としても拙速な再稼働は好ましくないと提言できないのか。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10855	<p>昨年度予算で無駄な「もんじゅ」を契約したのは誰だ。原子力災害経費に回す発想はないのか。国は契約を強引に破棄せよ。</p>	<p>高速増殖炉「もんじゅ」また、抜け道的な無駄な予算行使があった。断固この契約を無効にすべきである。原子力関係者の歪んだ醜い人間性を感じる。</p> <p>既に廃炉を視野に入った高速増殖原型炉「もんじゅ」は、今年度の予算計上が見送られていたにもかかわらず、昨年度分によって駆け込み契約をした。</p> <p>さて、それは職員数約5千人の大企業並の「日本原子力研究開発機構」は、今年3月に、試験計画作成等の契約により約1億円で複数製造メーカーと結んだ。本年度予算を見送った政府の意味を蹴散らした。何故原子力事故災害対策費や免震重要棟設置予算へ回すと言う発想がなかったのか。</p> <p>今、原子力委員会「新大綱策定会議」は、裏で秘密会議を開催し、推進事業者が原案配布をしたため、改ざん疑惑問題で審議の見通しが無い。そんな中でこの問題が浮き彫りとなった。プルトニウム増と廃炉を含む四選択肢提示ともんじゅ存廃が議題である。ゴリ押しなら、国もゴリ押しで契約廃棄をすればよい。もんじゅは、研究中とは言え、ナトリウム事故、落下損傷事故で電力ゼロが何年も続き、何億円いや何兆円使ったのだろう。文科省は「試運転再開ありきのものではないと考えている」と答弁したが、方便である。国の政策チェックは国会議員の重要な役割であり、しないなら、国会議員はいらない。</p>
10856	<p>・原子力大学校の設立 - 原子力人材確保 ・福島第一原発廃止措置機関の設置？迅速な廃炉事業実施 ・原子力規制の整備？専門家集団による規制実施 ・原発事故の備えの再構築？補償の再検討</p>	<p>(削除)</p> <p>ご多忙の折、突然の投稿のご無礼の段、ご容赦頂ければ幸いです。</p> <p>先般、小職が世話役(座長補佐)を務めます、日本経済新聞社が米戦略国際問題研究所(CSIS)の協力を得て設立した日経・CSISバーチャル・シンクタンクにおきまして、原子力発電の継続的利用を維持することを目的として、提言「原子力発電の安全確保と信頼回復に向けて-4つの政策ビジョン-」を行いました(以下に要点のみ箇条書きにて記させていただきます)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力大学校(仮称)の設立 - 中長期的な原子力人材基盤の確保 ・福島第一原発廃止措置機関の設置？迅速な廃炉事業の実施とその知見の蓄積 ・原子力規制体制の整備？専門家集団による独立性のある原子力規制の実施 ・原発事故への備えの再構築？賠償制度整備等による補償のあり方の再検討 <p>本提言は6月9日(土)の日本経済新聞(朝刊)において発表を行い、また、以下の日経・CSISバーチャル・シンクタンクのホームページに本提言の詳細が掲載されておりますので、ご高覧頂ければ幸いです。</p> <p>http://www.csis-nikkei.com/ (提言本体) http://www.csis-nikkei.com/doc/%E5%8E%9F%E7%99%BA%E6%8F%90%E8%A8%80.pdf</p> <p>本提言が今後の原子力政策の一助となればと考えまして、投稿させて頂いた次第でございます。誠に恐れ入りますが、上記の件、何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10857	<p>原発の再稼働について、反対します。やる事をしっかりとやり、福島への二の舞をしないためにも、今の時点での再稼働に反対します。そして、しっかりと脱原発への道を歩むべきです。</p>	<p>おびただしいほどの放射能の垂れ流しをし、除染という言葉でごまかし、福島第1原発の処理さえもままならぬ中、どうして再稼働ができるのか不思議です。放射能の影響はこれからだと思います。</p> <p>また、「核のゴミ処理」の問題も全く解決していません。今の我々の生活は言ってみれば、トイレのない高級ホテルで生活しているようなものです。核燃料リサイクルと言えれば聞こえは良いが、出口が見えていません。なぜ、長期的な見通しをしないまま、先を急ぐのでしょうか？</p> <p>また、日本の技術をそして資金を結集すれば、自然エネルギーの分野でもっともっと展望が開けると思います。脱原発へ向けてしっかりと歩むべきです。</p>
10858	<p>メタンハイドレートを使って、エネルギー問題を解決してください。原発は廃棄物処理の問題もあり、地震国日本においては、使用しないで自然エネルギーへの転換を進めてください。</p>	<p>どんなに安全だと言われても、3.11の震災以降、プレートが日本列島の下で活発化しています。今でも福島の原発は危険な状態で、地震でなくても、もし台風が直撃したりテロでも起きたら最悪なシナリオになります。奇跡的に今何とかなったという状況で、これはまさに教訓にしろということなのではないでしょうか。日本海にはメタンハイドレートという資源エネルギーが溢れるほどあるそうです。(削除)インサイド6/13を見てください。他国より基準を上げるべき地震国なのに、他国より低い基準で動かすのは何故ですか。政府と電力会社はおかしいです。シワ寄せはみんな国民。消費税や電気代を値上げするのは本末転倒！電力会社も競争相手を作って、原発は廃棄物の処理までのプランが出来ない今、動かしてはならないのです。海外では、今の日本には帰国したくないという人でいっぱいです。どうか、良心を取り戻してください！</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10859	<p>政府や自治体の責任を明確するために原賠法を見直せ。</p>	<p>現在、原子力規制について国会で審議が行われている。議論の争点のひとつが、事故時の政府関与のあり方。福島事故では政府が相当程度に関与した。事故調査委員会ではその関与が問題視されている。菅元首相は、関与に問題があったことを全く反省していない。政府は、権限を持っているが、責任を果たしているのか。政府は、法令上も必要に応じて命令できる。住民避難に関しては、事業者ではなく、政府と自治体にしか権限がない。しかしながら、原子力損害賠償の責任を負っているのは事業者だけであり、責任と権限とがバランスしていない。特に自治体の対応は酷い。自治体は、国と共に原子力政策を進めてきた責任があるのに、被害者面して、全く責任を果たそうとしていない。責任のない権限では、いい加減な対応を導くだけであり、責任と権限は表裏一体とすべきである。責任の取り方は様々であるが、原子力損害賠償の責任を果たすことが最も分かり易いやり方ではないか。政府や自治体の責任を明確にするために原賠法の見直しを行う必要がある。</p>
10860	<p>原発再稼働は絶対ダメ</p>	<p>なぜ節電の話をしてしないで国民生活に支障が出ると決めてしまうのですか、政治が100%国民から信じられなくなり、この国は滅亡に向かってまっしぐら、野田総理は将来の、日本を駄目にした総理として名が残るでしょう、もうあれこれ言う気力が無くなりました、一つだけ言いたい、今のゴミすら全く解決の道はついていないのですよ、ほんとにひどい総理、泥鰌なんて大嘘全くひどい総理だ国民の生活をほんの少しでも考えるなら原発は止めるべきです。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10861	<p>既存の核燃料サイクル施設の「安全性」の議論をお願い致します。</p>	<p>原子力委員会 事務局 ご担当者様</p> <p>平素より大変お世話になっております。</p> <p>さて、5月30日、国会において「浜岡原発の安全性を考える勉強会」の第5回が開催されておりました。</p> <p>■20120530（削除）教授 浜岡原発の安全性を検証する勉強会 活断層 http://www.youtube.com/watch?v=ImHaVv11xnA ※ 委員や事務局の皆様には必ずご覧いただきたい内容です。</p> <p>この中で、地形学者である東洋大学の（削除）は、原発だけでなく、核燃料サイクル施設における活断層についての分析を発表しております。</p> <p>※（削除）は、活断層を見極めるプロです。</p> <p>特に、六ヶ所村再生処理工場の立地している近辺には巨大な活断層があり、地震の評価は100分の1未満であると警鐘を鳴らしております。</p> <p>六ヶ所村再生処理工場における耐震性はマグニチュード7程度の地震までしか想定されておらず、正当に活断層を評価すればマグニチュード8.4程度の地震まで想定すべきだそうです。</p> <p>私が昨今の定例会議・臨時会議を傍聴している限りでは、電事連、三菱重工、文科省と、既得権益者を中心に「強硬に核燃料サイクルを進める主張」がなされておりますが、「安全性」についての議論が全くなされておられません。</p> <p>原子力委員会が原子力政策「推進の立場」であることはもちろん認識しておりますが、このまま「安全性を度外視」したままの議論で良いのでしょうか。もう二度と「想定外」などという言葉は許されるものではありません。</p> <p>原子力政策に「責務」を負っているのであればこそ、真に「安全」を迫るべきであり、原発事故前の態度で会議をしては、信頼を取り戻す事は不可能です。</p> <p>是非、心を改めて、真に国民のために働いて頂くことを強く望みます。</p> <p>※新大綱策定会議（第1回）資料第3－2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10862	<p>原発について</p>	<p>世界的に見ても地震の多い日本に原発は不向き。もう無理がある。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10863	核燃サイクル秘密会議:書き換え・隠蔽の責任を誰が取るのか。	<p>内閣府は第三者委員会を設置して、この問題の実態を明らかにして、国民にきちんと説明せよ。国会で答弁書どおり答えて終わりですか。無責任にも呆れ果てる。税金を使った会議は情報公開請求をしなくてもオープンに納税者の国民に公開するのが当たり前である。裏の会議で国の政策が左右されては密室の中で恣意的な結論だけが横行し、誰も責任を取らない無責任な委員会となっている。どうせ会議録も作成していないと言い逃れる輩に、まともな会議を期待するのが間違っているのだろう。</p> <p>原発の再稼働のためにも、使用済み核燃料の再処理を核燃料サイクルでと原子力委員会が叫び続けてきたので、ここで止めるわけにはいかないのだろう。まだこれからも税金を遣って納税者・国民を騙し続けるのか。</p> <p>細野は「核燃サイクルは民間がやっているの理解してほしい」とアホな答弁をしているが、原発関係企業・御用大学教授などを向いて原発行政を行なっていてまともな行政が出来るわけがなかろう。</p> <p>2兆円もの税金を遣っておいて、無駄と思わない組織に呆れる。</p>
10864	「捏造されていく真実」の傍観者、官僚たちの犯罪	<p>大飯原発再稼働には「事故再発を覚悟で運転したらいい」と言うしかない。「大阪通り魔事件の犯人」に「死にたいなら自分で死ぬ」と言う松井大阪府知事と同じような気持ちだ。嘉田滋賀県知事は「政府・経団連・産業界からの脅しがあった」とまで言っている。ドジョウは大本営の言うがままなのだろう。しかし、だからと言って橋下徹を含めたあなた方が無罪であるという訳ではない。まるで大政翼賛会ではないか。日本は特攻隊・自爆テロを容認するようなそういう国なのか。…考えてみれば、広島・長崎の原爆投下でさえ、あれほどむごい犠牲者を目の当たりにしながら、世界に抗議した日本の政府・官僚・マスコミなど見たことがない。国民の犠牲など痛くも痒くもないのだろう。沖縄のことも福島のこと、タテマエでは他山の石と言いながらホンネでは対岸の火事と思っているに違いない。官僚が操る事故調も、官僚たちの犯罪を官邸に押しつけ、有耶無耶にするだけだ。</p>
10865	原子力事故はこれからも起こり続ける。それでも使い続ける覚悟はあるか？	<p>世界で見れば、スリーマイル、チェルノブイリ、東海村臨界事故、福島第一、と想定外の原子力事故は約10年おきに起こっている。アジア、欧州などの新興国で原子力の利用が拡大し、原子力プラント数が増加すれば、この間隔がさらに短くなり、数年おきに起こるようになる可能性が考えられる。</p> <p>そのような事態になった場合にも、日本国内で原子力を利用し続ける覚悟はあるか？ 今後も国内で大事故が起こらない可能性は排除できないのだから、エネルギーの過不足だけでなく、同程度の事故がもう一度、あるいは二度、起こった場合に日本の社会、経済がどうなるかを十分検討した上で結論を出して欲しい。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10866	大飯原発の再稼働の件	<p>大飯原発の再稼働の件がいろいろ報道されています。私の思いをいろいろ書きましたので、一読していただき、大飯原発の再稼働はやめていただきたく御願ひ致します。</p> <p>私は愛知県西尾市というまちに住み、今は高齢で職を辞しましたが、造園業や古墳に関する仕事を生業としてきました。若い頃には、仕事関係のご縁で、学校の先生とも付き合いがありました。</p> <p>昭和35年頃、隣の安城市在住で校長として評価が高かった先生が「世の中には数多くの名言・教訓があるが、福沢諭吉さんは『事のよし悪しを誤るとあとで大変なことになる』『質素、儉約、勤儉、貯蓄』が大切。一寸失敗しても、再起努力していけば、最後は良い結果になるので、一生よく勉強して植木屋を続けてください。」と言われました。</p> <p>その先生が蒲郡市(削除)中学校勤務の頃、校庭の東側に直径7～8センチ、高さ3メートル位のメタセコイア(針葉樹)を30本余り植栽させていただきました。</p> <p>今は、そのメタセコイアは高さ20メートル程に伸びて立派な木になり、先生の教え子が同窓会の折に、車で学校の様子を見に連れて行ってきて、車中からその木を見たが、良い木に育ってよかったですと何度も話してくださいました。長い目で見たら、良い苗を植えればよい結果になります。</p> <p>今回の福島原発の事故では、原発からかなり離れた所の水田の稲藁を牛が食べて、飲めない牛乳がありましたし、保育園児や学校の生徒さんも運動場に出られない状態で、何年先まで被害が続くかわかりません。国民の安全・安心な生活を保障していくために、再稼働はやめてもらいたいです。</p> <p>ソビエトのチェルノブイリ原発の事故では、80里320キロの範囲に立ち入れない状況といわれています。</p> <p>福井原発の近くに琵琶湖があり、周辺には自治体の貴重な水瓶であります。絶対に放射能で汚してはなりません。今後、30年間に87%の確率で大地震が発生するとなれば、今だけのことを考えては間違いです。</p> <p>加えて、原発で発生する死の灰は、今生きている人間が責任をとれるものではありません。将来に大きなつけを廻すことで許されません。</p> <p>よって、重ねて御願ひ致します。大飯原発の再稼働をしないよう御願ひ致します。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10867	大飯原発再稼働は慎重に	<p>日頃は、日夜国民のためご奮闘をいただき誠に有難う御座います。国民が、今一番求めていることは、原子力発電を暫らく止めて、放射性物質が全く漏出しない防止策を実施完了することです。福島第一原発事故の放射性物質で汚染された地域に人は住むことが何万年も出来ません。(アメリカ原子力規制委員会は福島原発の事故を受けて日本の原発には安全性に大きな危惧があると表明している。)</p> <p>このために下記政策を直ちに実行して下さい。この後で原発の再稼働を考えて下さい。</p> <p>下記政策の実施状況及び今後の実施計画を平成24年7月2日までにご回答を下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福島第一原発事故の実態を把握し、原因を分析すること。 2 地震津波・隕石落下・テロ行為等に耐えうる原子炉の立地基準・構造物の安全基準を構築し実施すること。 3 使用済燃料・放射能汚染物の安定固定化を実現し、使用済燃料・放射能汚染物の永久保管場所を確保すること。 4 スイスと同様に法律で各家庭に核シェルタを設置を義務つけること。 <p>以上</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10868	無題	昨夜、(削除)が、日本の原発はすべて原子炉立地審査指針に違反している事実を報道しました。再稼働うんぬんの前に、日本の原発の大前提がそもそもありえないことだった事実に対して、国民に答弁をお願いします。 ※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。
10869	無題	私たち国民は野田総理に生命を預けたつもりはありません。「責任を取る」など、国民をバカにするのものはなはだしい。大飯原発再稼働は勿論全ての原発稼働に反対です。あなたは誰のための政治をしていますか？少なくとも国民のためではない。
10870	無題	1. 疑問 原子力発電所は稼働すれば危険で、稼働しなければ安全なのでしょうか？ 巨大地震、津波の場合、稼働していなくても原発は破壊されるのではないのでしょうか？ 2. 意見 ①上記の疑問についてご説明をお願いします。 ②福島第2原発は、現在、冷温停止中だそうです、なぜ惨事にならなかったのでしょうか、原発の安全性の説明材料として、もっとPRすべきではないのでしょうか。 3. 蛇足 私は、原子力の平和利用の分野で、我国の科学技術が大いに発展することを希望します。原子力発電には基本的に賛成です。私は84歳の年金生活者で科学的知識はありません。 以上
10871	原子力及びプルサーマル発電の廃止を求めます。	原発及びプルサーマル発電の廃止を求めます。二度と福島のような事故をおこしてはなりません。子供たちのためにこれ以上の放射能のごみをだしてはならないのです。これまでの原子力開発は間違いでした。これから、自然エネルギーへ速やかに変換をしていくべきです。政府が自然エネルギーへの変換をうたえば、それにとまなう自然エネルギー市場も活性化していくと思います。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10872	原子力発電を冷静に考えよう(1/2)	<p>私も自然エネルギー発電と原子力発電を較べれば、自然エネルギー発電が好きです。しかし感情的にならず、冷静に理性的に深く考えれば、現在日本にある原発を全部止めても少しも安全ではありません。なぜなら、福島の原子力発電も津波が来るまでの約45分間は、地震によって自動停止して、予定通り正常に外部電源で冷却されて止まっていたのです。</p> <p>事故の原因は、津波によって、地下へ海水が入り、蓄電池やディーゼル発電機が海水で止った事です。つまり原発は一度発電を止めても、自己崩壊熱が出て、外部電源によって、運搬出来る様になるまで、長い間冷やさなければならないのです。</p> <p>現在全国の原発は、事故の4基を含めて、54基すべてが、外部電源で冷やされている訳です。全国の新しく止めた50基の原発は全て福島の津波が来る前の状態です。これが止めて安全と叫ぶ人達の実態なのです。止めれば、稼働している時より、安全になっていますか。電気が無くなっただけです。福島の4号基は炉心には燃料棒はなく、使用済みの燃料棒が冷却中であったのです。津波で外部電源が無くなり、冷却出来なくなって、高熱で水素が発生して、水素爆発を起こしたのです。止めさえすれば、安全と思うのは大間違いです。</p> <p>従って原子炉は一旦稼働すれば、稼働しながら安全管理を徹底して行くしか安全な道はないのです。止めて炉心に燃料棒がなくても、管理が悪ければ、4号基のように爆発する訳です。原発は止めても冷却を止めることが出来ないのです。止めると自分では冷やせないのです。外部電源が必要になります。原発は動かしながら安全対策を常に積み重ねて行くしかありません。常に安全投資をして行くべきです。止めても少しも安全ではありません。</p> <p>むしろ本流からはずされ、疎まれて、管理がおろそかになる可能性があります。廃炉にするために、人材や投資を積極的にする事は考えられません。現在でも福島の2、3、4号基が又爆発するのではないかと恐れています。稼働している時より管理が十分に出来ているとは思えないからです。放射能が出ているにも関わらず、屋根ができないのは水素爆発の恐れがあるからですか。これが日本の現状です。</p> <p>さて一方で、日本だけ騒いで原発を廃炉にしても、少しも安全ではありません。お隣の韓国や中国など、どこでも原発は稼働しています。世界中を見渡すと年年増えて行き、お隣の国で事故があれば、日本は風下で西から放射能が国境を越えてきます。止めると日本の原子力の技術はなくなり、日本一国だけ損をするだけです。</p> <p>原発を止めると、本当は安全管理や廃炉のため、今以上に原子力の専門家を沢山必要とする様になると思われます。しかし原発の稼働が無くなると、若い人が原子力の勉強をしなくなり、専門家がいなくなってしまう。これこそ日本の危機です。</p> <p>平成7年1月17日に阪神大震災があり、その時の教訓を生かして、東京の地下鉄、首都高速、新幹線等は、柱等を毎年強化したりして来ました。その為か今回の地震でも被害を最小限に出来たと思われます。</p> <p>安全は、これで絶対安全はないのです。常に新しい知識を取り入れて、人材とお金を、愚直に投入し続けるしかありません。一時的に大騒ぎして、原発を止めても、少しも安全ではありません。其のうち忘れてしまって、予算を削られて、安全管理が疎かにならないか大変心配です。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年6月7日～平成24年6月20日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10872	原子力発電を冷静に考えよう(2/2)	<p>東京電力が、間違っただけで、安全の宣伝にお金をかけて、平成16年スマトラ島沖地震で大津波があった時、誰でも普通の人なら推定出来る対策をしなかったことです。それは地下へ水が入らない様にしなかったことです。安全を強調し過ぎて、自己否定の安全対策がやり難くなったではありませんか。</p> <p>現在は、地下へ丈夫な扉をとりつけ、別に外部電源を高台に設置したようです。今出来る事を何故やらなかったか。コストアップになるからと、削った経営者は誰か。責任を問われるべきである。</p> <p>文明とは良い事悪い事とのバランスです。一方だけ良い事ばかりでは、ありません。日本では、交通事故は、年間100万件あり、毎年減ったとは言え約5000人が亡くなっています。原発に反対の人も車へ乗っているではありませんか。飛行機事故もしたり、事故があっても乗っているではありませんか。原発が特に嫌われるのは、一般の人には分かり難い面があるからです。一般の人も不勉強だし、政治家も分かっていない様に見受けます。報道機関も、最と分かりやすく解説すべきです。分からないものは怖いのです。正しく報道すべきです。正しく恐れなくてはならないのです。</p> <p>今日の日本はポピュリズムなのか、一般の無知に煽られて間違っただけ結論をだします。その時だけ騒いで直ぐに忘れてしまいます。</p> <p>原子の火は、第2の火を人類が得たものです。もっと大切に育てるべき科学技術の筈です。</p> <p>東京電力が、間違っただけで、安全の宣伝にお金をかけて、平成16年スマトラ島沖地震で大津波があった時、誰でも普通の人なら推定出来る対策をしなかったことです。それは地下へ水が入らない様にしなかったことです。安全を強調し過ぎて、自己否定の安全対策がやり難くなったではありませんか。日本の54基の原発を止めただけでは、莫大な廃炉コストが、この大赤字の国の負担になるだけです。もっと冷静に考えて動かしながら、管理を徹底する方が、ただ止めて、外部電源に頼るより、はるかに安全だと思われます。この所が一般の人は分かっていないのです。</p> <p>54基の原発は全部で5500から6500万KWぐらいいは、多分あると思われます。これを冷却する為に仮に1%の電気が必要と仮定しても、55から65万KWぐらいいの電気を、石油や石炭やLNGなどを燃やして行うわけです。数字は、はっきりしませんが、すべて輸入です。</p> <p>国際公約の炭酸ガスの問題を忘れてしまったのですか。炭酸ガスを減らすのも、人類の将来のためにも、必要な事です。世界の人口は1950年に25億人でした。昨年2011年に70億人になりました。今世紀中には100億人になるでしょう。石油や石炭やLNGは無くなるか、たいへん高騰するでしょう。</p> <p>昨年、日本は一部稼働しながら原発を止めただけで、石油や石炭やLNGの輸入が増えて、貿易収支が、大赤字になりました。今後さらに赤字は増加するでしょう。原発を全部止めたお蔭で、足元を見られて、高い石油や石炭やLNGを輸入せざるを得ないようです。</p> <p>日本の生きる道は、不幸にも、世界最大の原発事故を凶らずも経験したのですから、これを生かさないと行かないと思われます。</p> <p>ただ闇雲に、感情的に止めるだけでなく、この経験を人類の為に生かさなければいけないと思われます。世界で、一番安全で、値段も安全の割には、廉価な原発を造る義務が、あるのでは有りませんか。この安全な原発を、世界の各地のより危険な原発と取り換える仕事があるのでは有りませんか。</p> <p>ただ一時のブームで止めても少しも安全ではありません。日本一国だけが損をするだけです。</p> <p>原発は自動車のエンジンを止めるのとは、違って止まらないのです。冷やし続ける必要があることを忘れないで、最と冷静に長期的に対策を立てねばならないと思われます。</p>
10873	原子力エネルギーは、素晴らしいけれども恐ろしいものです。今日、原子力の最終処理法が解明されていない以上、「福島教訓」として、早急に代替エネルギーの開発に努めねばなりません。人類が生き延びるため。	<p>核兵器の開発はもちろんのこと、原子力の平和利用であっても、万全の対策如何にかかわらず、人知を超えた「想定外」の出来事は起こり得るものです。最悪の事態が発生したら、かけがえのない人命・財産が奪われ、自然破壊・地球汚染も進み、生き残った者も計り知れない被害を蒙ります。専門家の立派な対策によっても絶対安全とは言えません。世界中の「いかなる人物も責任をとることはできない問題」なのです。チェルノブイリ・スリーマイル島の事故も真の解決には至っていないのではないのでしょうか。「原発を廃棄すれば社会生活が混乱する」という問題とは次元が異なります。原子力発電所は、早急に廃止し、その代替エネルギーの開発と社会的混乱の防止に原発関係予算を投入し、全国民が協力すれば、希望に満ちた時代が到来すると思われます。大局的観点から、理性的に問題解決に努めましよう。人類は生き延びねばなりません。</p>